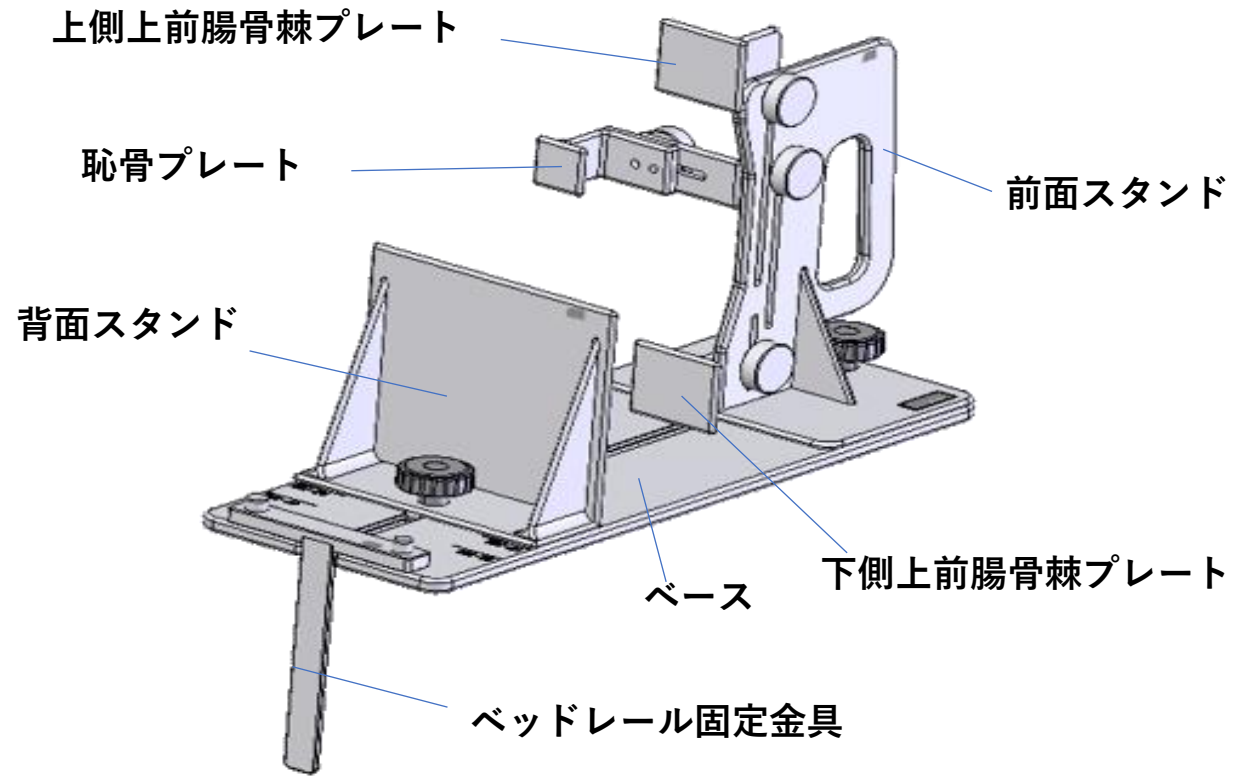
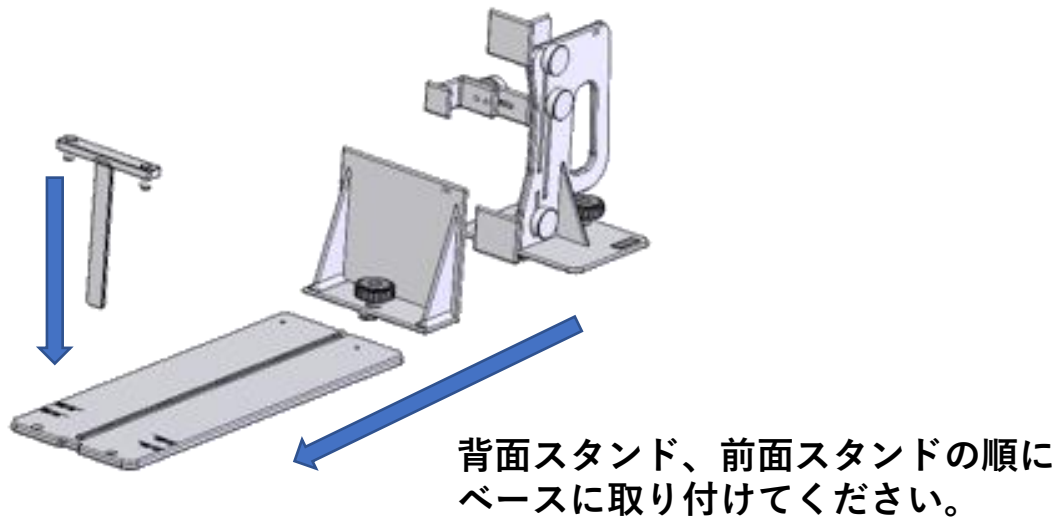
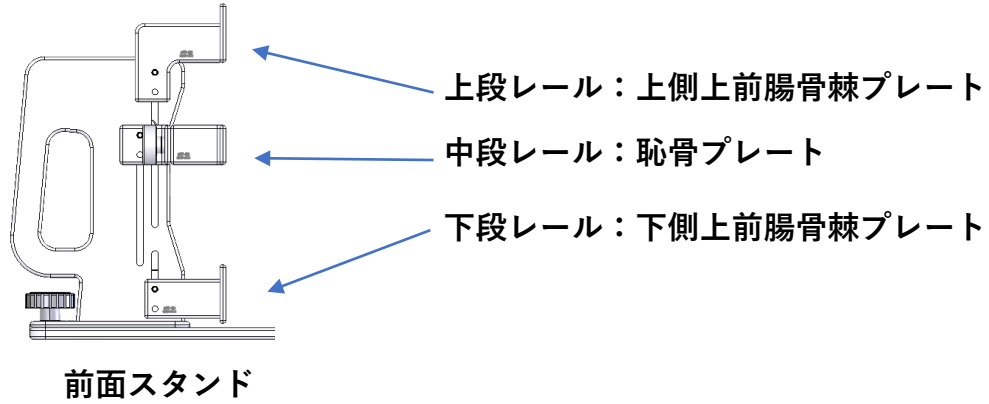


# APP Lateral Positioner<sup>®</sup> 使用方法

本機器は、医師または訓練を受けた医療専門家による使用を想定しております。  
不測の事態により、想定通りの固定が出来ない場合を含め、  
手術に際しての最終判断は医師の責任において行ってください

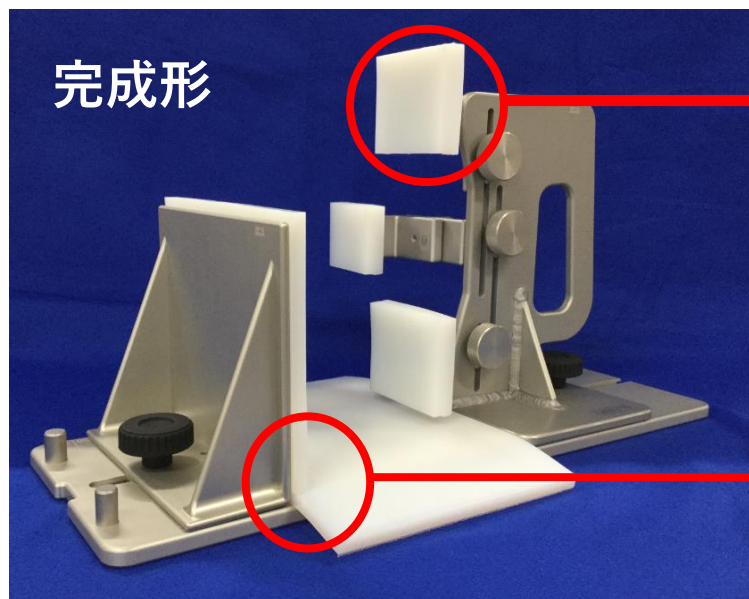


# 組立・完成図



※左股関節を施術する場合の完成図

# シリコンパッド装着方法



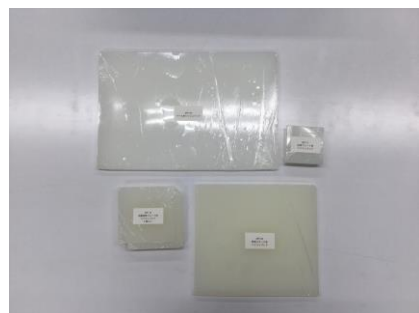
近位側 ← → 遠位側



L字が近位側になるように装着します。



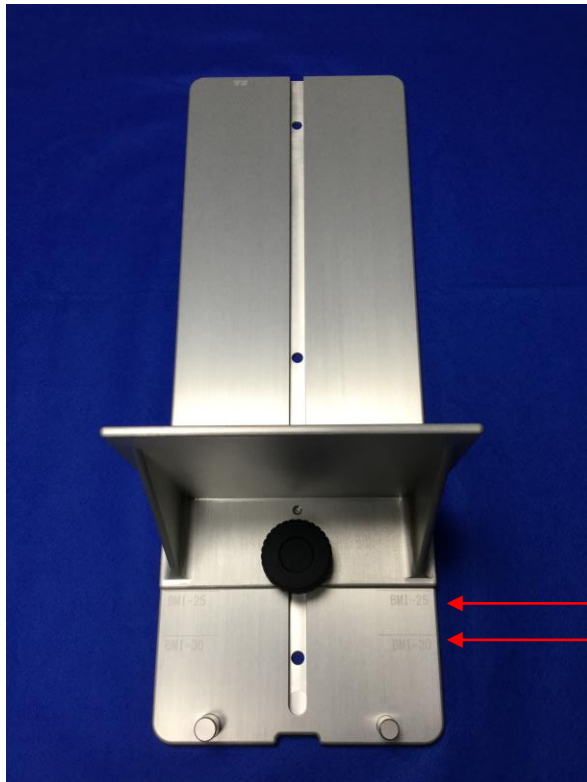
ベース用シリコンパッドの上に背面スタンド用シリコンパッドを装着します。



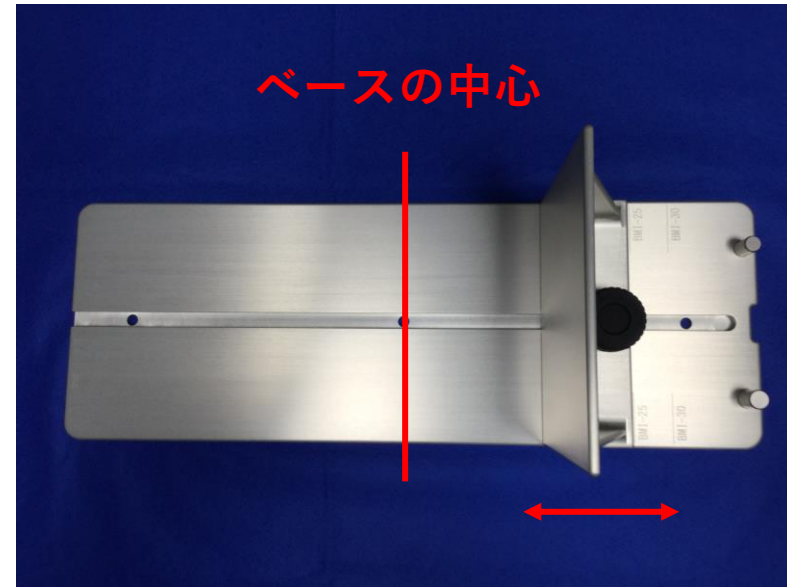
※シリコンパッドは、個別にフィルム包装した状態で納品致します。  
製品に取り付ける際は、表面のフィルムを取り除いてください。

# 患者様への取付け方法①

ベースに背面スタンドを取り付けて、スタンバイ  
背面スタンドの位置はBMIを指標にし、患者様がベースの中心になるようにする。  
(BMIの指標に合わせるのは、背面スタンドの後端)



BMI25の指標  
BMI30の指標



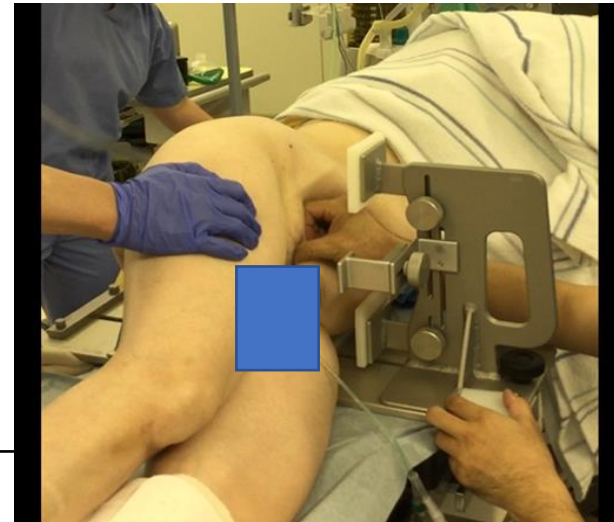
背面スタンドの位置を調整

# 患者様への取付け方法②

背面スタンドを取り付けたベースを、側臥位の患者様の下に挿入

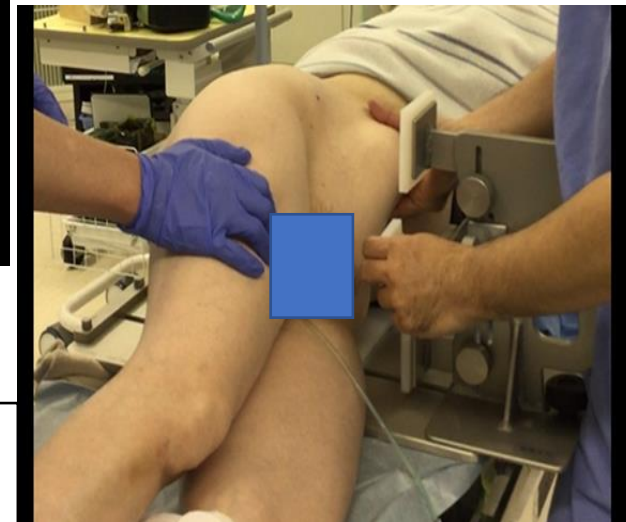


ベッドレール固定金具で、ベッドとレールを固定



前面スタンドをベースの溝に軽く差し込む。

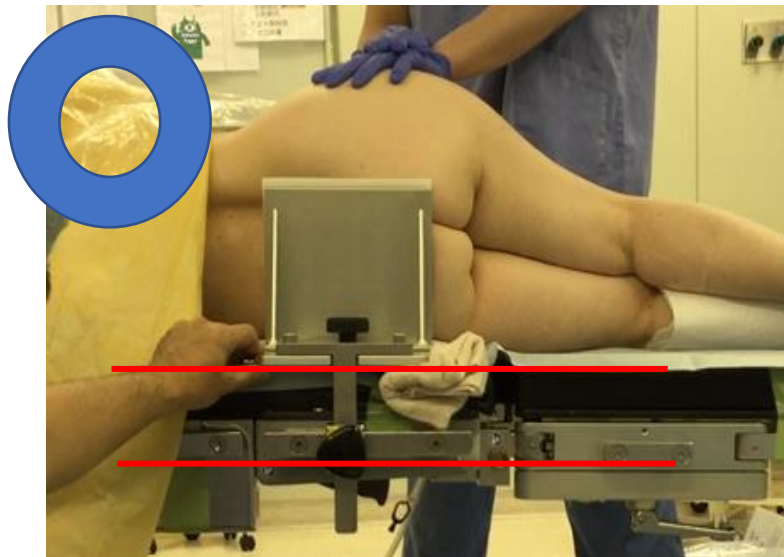
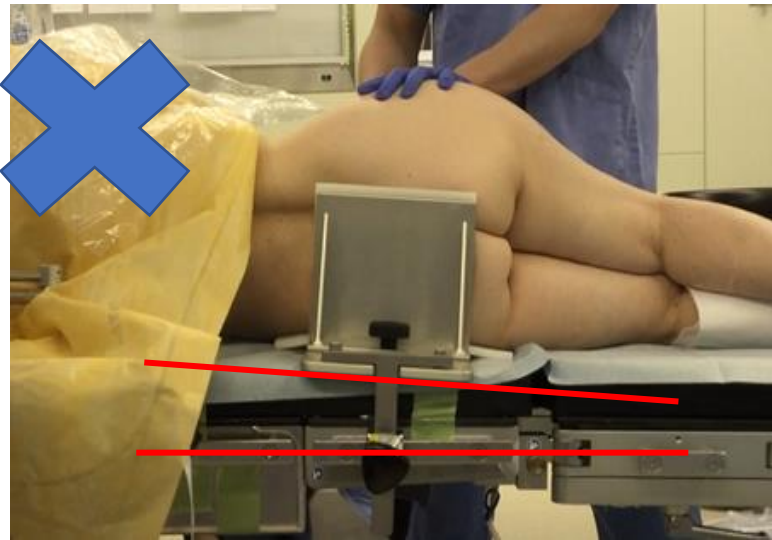
上側上前腸骨棘・恥骨結合の位置を触知し、各プレートの高さを決定する。



腹部が垂れないように軽く持ち上げながら前面スタンドを押し込み、骨盤を固定する。



# ベッドへの取付け方法

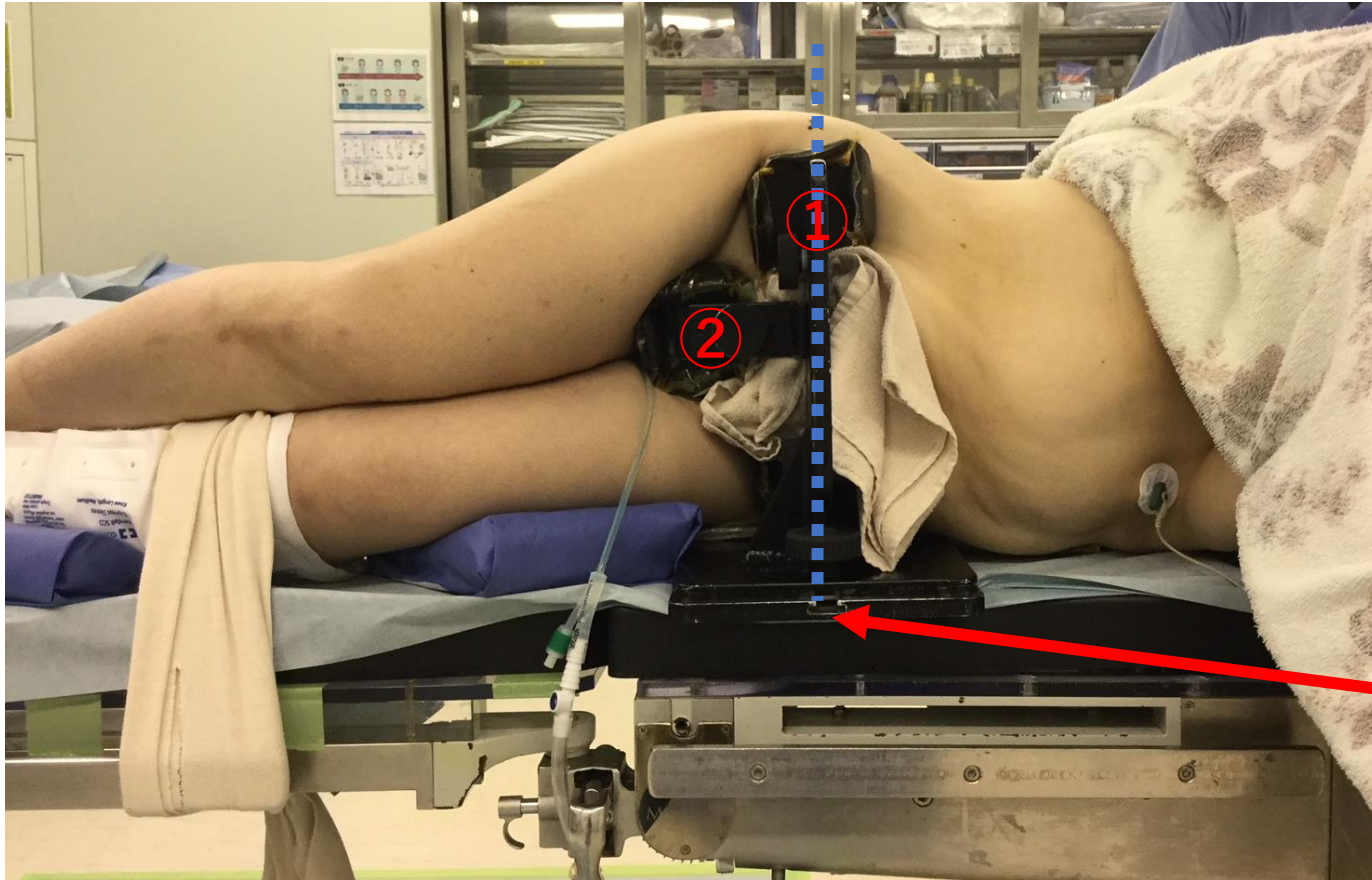


本製品を使用する際は、ベッドにクッション等柔らかい素材を敷かないで下さい。  
傾いてしまう場合は、ベッドとベースの間にタオル等を挟んで調整してください。  
※右写真参照



- ※本製品は、滅菌対応品ではありません。
- ※使用後は、消毒用アルコールで清拭を行ってください。

# 使用時の注意事項①

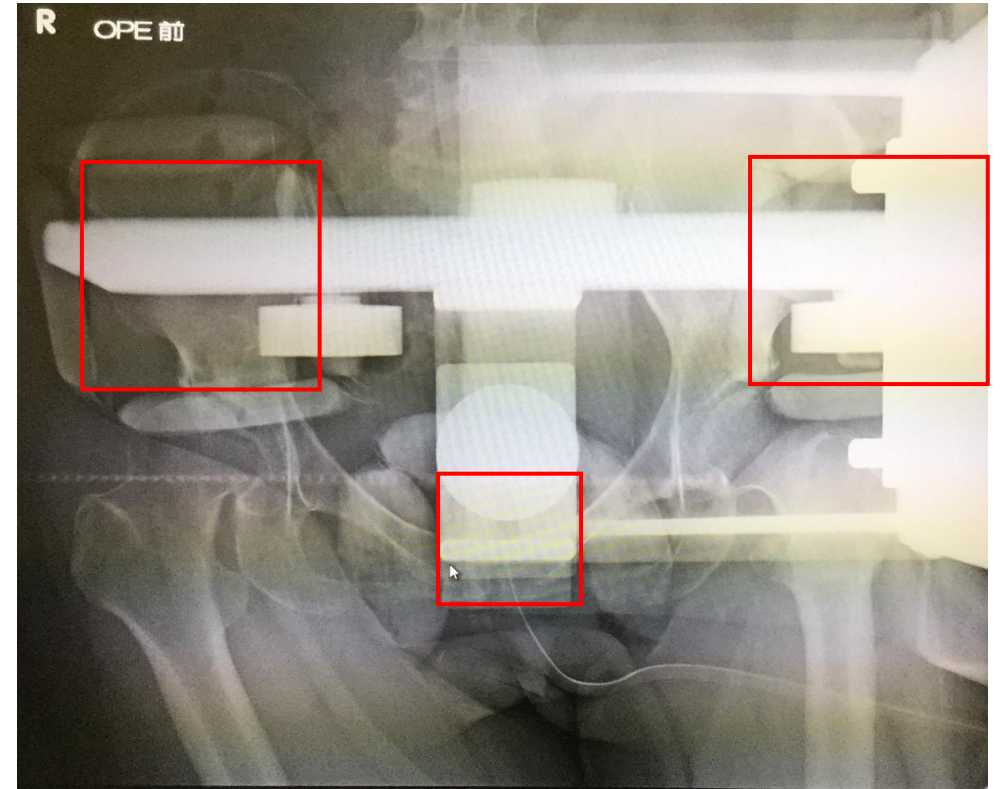
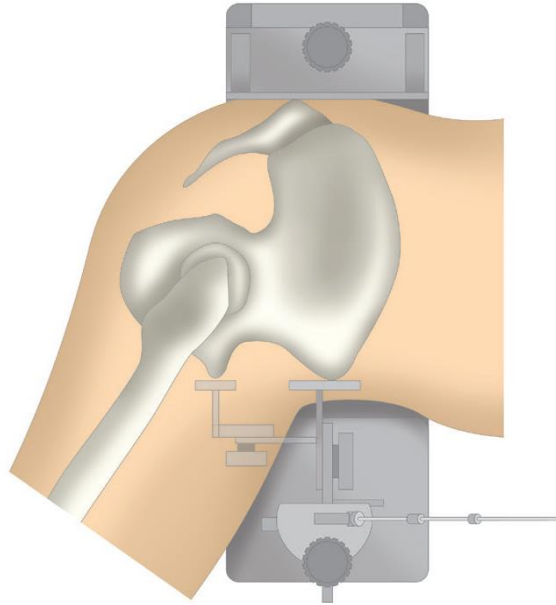
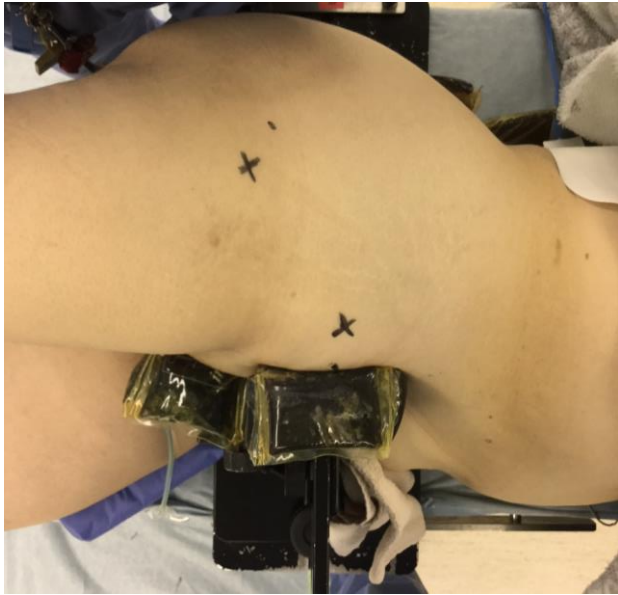


- I. 骨盤を固定する前に、①の高さを調整してください。天井側に張り出して固定すると前方系手術はやりにくくなります。
- II. 上記同様に②の高さや頭尾側の位置調整を行い、恥骨結合を触りながら最終調整を行ってください。
- III. ①②の調整完了後に、前面スタンドを押し込み、骨盤固定を行ってください。

固定器ベースの溝がASISの位置になるように設定してください。

※旧タイプのパッドを使用している写真です。現在の仕様とは異なります。

## 使用時の注意事項②



**両上前腸骨棘・恥骨結合・仙骨**が確実に固定されていることを確認してください。  
脚を屈伸しても骨盤が動かないことも確認してください。

初期のうち、骨盤固定後に骨盤正面レントゲン1枚撮ることをお勧めします。